

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	644	広域農道・農免道路維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	49	広域的な道路・交通環境を整備する	款	06	農林業費
			項	01	農業費
			目	02	農業総務費
担当部課名	伊賀支所産業建設課		細目	103	農道維持管理経費
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	細々目	01	広域農道・農免道路維持管理経費
		45-9119			

事業の計画・内容

整備目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	広域農道の利用者	利用者の見通しと通行幅の確保を行う。
本年度事業内容	農道の安全確保のため広域農道の草刈り委託業務を行った。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
	事業費(B)	320	320	627
②支出内訳(千円)	委託料	320	320	627
	その他			
	合計(A+B)	1,760	1,760	2,067
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	1,760	1,760	2,067	
上記①～③に関する特記事項				

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
草刈面積	m ²	6,320	6,320	12,120			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
草刈り実施面積	現在、県営事業により広域農道1路線の開設工事が行われており、平成18年度完成予定である。完成後は、全線伊賀市に移管の予定であり、道路通行者の安全性の確保の観点から、見通し通行幅の確保の観点から草刈り実施面積を指標と設定した。	m ²	6,320 目標 ()	6,320	12,120
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>広域農道は、県営事業により実施されている。平成17年度供用開始部分については市により維持管理を行っている。平成18年度全線供用開始予定であり、平成19年度より全線の草刈り等の維持管理が必要となる。</p>

評価	必要性	4	広域農道の安全性の確保のためには、草刈り委託業務を実施し、見通しと通行幅の確保が重要な要件であり、今後、草刈り以外の維持管理費の確保も必要となってくる。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		